『ステップカウンタ』要件定義書

第1.00版

2015年9月27日

# 目次

1. 概要
2. 機能

# 概要

プログラムのソースファイルを読みこみ、ソースコードのステップ数をカウントします。

# 機能

## 機能一覧

ステップカウンタに次の機能を実装します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No. | 機能名 | 概要 |
| 1 | ディレクトリ指定 | 指定したディレクトリのフォルダにあるファイルのステップカウントを行います。 |
| 2 | 全体行数カウント | 全体の行数をカウントします。 |
| 3 | 空白行カウント | 空白行をカウントします。 |
| 4 | ステップ数カウント | 実ステップ数をカウントします。 |
| 5 | 仮想ステップ数カウント | コメントで記述したステップ数をカウントします。 |
| 6 | 設定 | コメントとして扱う文字を設定します。 |

## ディレクトリ指定

ディレクトリ指定を行い、指定したディレクトリにあるファイルのステップカウントを行います。

## 全体行数カウント

ソースコードの全体の行数をカウントし、画面に表示します。

## 空白行カウント

ソースコードの空白行をカウントし、画面に表示します。

## 空ステップ数カウント

ソースコードの空白行、コメント行を除く実ステップ数をカウントし、画面に表示します。

をプードの空白行、コメント行を覗いた。字列をコメント行

## 仮想ステップ数カウント

コメントに判定文字とステップ数を記述し、記述されたステップ数分その後に存在するものとしてステップ数に加算します。

## コメント文字設定

設定ファイルにコメントとして扱う文字を記述し、設定された文字をコメント行としてカウントします。